

2023 年 2 月 1 日

各 位

株式会社 SBI 証券
株式会社 SBI 新生銀行**SBI 新生銀行による SBI 証券の個人型確定拠出年金 (iDeCo) の紹介開始について**

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村 正人、以下「SBI 証券」)と株式会社 SBI 新生銀行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:川島 克哉、以下「SBI 新生銀行」)は、2023 年 2 月 1 日より、SBI 新生銀行のお客さまに、SBI 証券の iDeCo(個人型確定拠出年金、以下「iDeCo」)の紹介を開始しましたのでお知らせします。



iDeCo は、自ら拠出した掛金を自分自身で運用し、将来に備える私的年金制度で、加入年齢の引き上げなどにより、加入対象者の拡大が見込まれています。SBI 新生銀行は、主に WEB サイト専用ページ^{※1}または紹介チラシにより、SBI 証券の iDeCo を紹介します。

※1 SBI 新生銀行 WEB サイト専用ページ

<https://www.sbishinseibank.co.jp/retail/ideco/>

SBI 証券の iDeCo は、運営管理手数料が無料^{※2}で、「低コスト」と「多様性」にこだわった商品ラインナップをご提供しており、WEB 申込や、利用者用サイトのスマートフォン対応など、お客さまの利便性向上にも取り組んでいます。

その結果、2005 年から数多くのお客さまのニーズを捉え、SBI 証券は、2022 年 10 月末時点で、iDeCo の口座数が業界初^{※3}となる 70 万口座を達成しています。

SBI 証券と SBI 新生銀行は、2022 年 8 月より金融商品仲介業務・銀行代理業での提携を開始しており、今回のサービス提供により、これまで以上に、多様なお客さまニーズに対応する商品・サービスを提供し、政府が掲げる「貯蓄から投資へ」という方針の一翼を担ってまいります。

※2 運営管理機関としての SBI 証券の口座管理手数料は無料ですが、別途国民年金基金連合会等への手数料がかかります。

※3 比較対象範囲は、iDeCo を提供する全運営管理機関です。2023 年 2 月 1 日現在、SBI 証券調べ

以 上